

令和2年度第1回薬事・食品衛生審議会薬事分科会
化学物質安全対策部会
議事要旨

審議期間：令和2年5月22日（金）～令和2年5月28日（木）

議決日：令和2年5月28日（木）

審議方法：電子メールによる書面審議

議題

1. 審議事項

- ・特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律の対象物質の見直しについて

2. その他

議事概要

議題1. 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律の対象物質の見直しについて

了承する：16名、了承しない：0名

報告のとおり見直しすることについて了承された。

資料5の報告へいただいた御意見

頁	委員氏名	御意見	回答
23ページ 別添1	五十嵐委員	別表のタイトルが感作性の分類とありますが、他のページの分類別表のようにクラス分けしたものではありません。情報源根拠を示したものですのでタイトルの変更が必要に思います。	御指摘頂いた別添1にお示しする有害性の観点からの選定基準の詳細の内容につきましては、資料5の19ページの冒頭に記載するとおり、前回平成20年時の見直しの際の答申（今回の審議資料「参考資料4」でご確認いただけます）を引き続き採用しております。クラスが複数に亘る場合はどの基準がどのクラスに該当するかを示す必要があるため表中にクラスを記載していますが、クラスが1つしかない場合は表中にクラスを記載しておりません。 「感作性」と同様に「変異原性」も根拠・定義の記載のみですが別表1-2のタイトルを「分類」としております。 この点につきましてご理解賜りまして、現状の表記のままとさせていただきたいと存じます。
	五十嵐委員	この感作性は気道感作性だけと理解してよろしいでしょうか。他国のデータも気道感作性のデータがあることを示しており、皮膚感作性が入っていないとの理解でよろしいでしょうか。	気道感作性だけとの御認識のとおりでございます。 化管法では気道感作性のみを対象としております。

頁	委員氏名	御意見	回答
32ページ 別添4	五十嵐委員	「生態」の観点からの・・・とありますが、本文中にある「生態毒性」の観点・・・ではないでしょうか。	御指摘を踏まえて、以下のように修正いたします。 修正前：別添4 生態の観点からの特定第一種指定化学物質の選定方法 修正後：別添4 生態毒性の観点からの特定第一種指定化学物質の選定方法
36ページ 別添4	五十嵐委員	1行目の四角囲みのタイトルが、p33(3)生態毒性・・・の項目名と一緒にですので変更したほうが良いように思います。	33ページの(3)にお示しするタイトルには代表するサブタイトルに「等」を付しており、以降のサブタイトルを枠囲みで表示しております。 この点につきましてご理解賜りまして、現状の表記のままとさせていただきたいと存じます。
		第3パラグラフ PNEC 3×10^{-4} とありますが、上付きになっているーと4とが行換えで分かれないうようにしてください。	御指摘を踏まえて修正いたします。
		別表 ばく露情報の「YY」の略号に意味が記載されていないように思います。	御指摘を踏まえて、別表4-3の欄外へ、以下のように追記いたします。 追記：YY：複数地点検出

議題2. その他

なし